

科目名	日本史概説					単位	2.0
担当教員	小島 恵昭						
授業形態	講義	開講期間	後期	配当年次	1	授業番号	1216

●授業のテーマ
日本史概説

●到達目標

履修者も歴史的存在である。歴史は調べれば調べるほど興味がわいて、自己の存在について知る。自己を含めた現代社会の誤りが未来社会へ悪影響を与えることがわかる。

●学習内容(授業概要)

履修者のおおくは既に高校教育でかなり詳細な歴史の知識を学んできたとおもう。その学びはややもすると単なる知識の集積、おおくの史実の記憶のみであったかもしれない。個々の史実は幾多の条件によって有機的につながりあっているものである。人類社会の展開はいかなる要因が働いてきたかを考えるのが、歴史を学ぶことの真の目的といえる。歴史を正確に認識することなしには、現代が抱えている問題を打開する方法は見えてこない。歴史を知ることは、現代を知ることであり、未来を展望することである。

授業では悪、遊、色から腑分けする「もう一つの日本史」を講義する。

●学習内容(授業計画)

1. 序論―篠田正浩『河原者ノススメ―修羅と死穢の記憶』と服部英雄『河原ノ者・非人・秀吉』について
2. フーテンの寅さん
3. 「悪所」とは
4. 遊里吉原
5. 芝居町猿若町
6. 穢多頭弾左衛門
7. 大坂本願寺寺内町から商業都市大坂へ
8. 大坂渡辺村太鼓屋又兵衛
9. 『享元絵巻』の名古屋
10. 阿国歌舞伎
11. 山水河原者善阿弥
12. 申楽者世阿弥
13. 『天狗草紙』の餌取
14. 汚穢不浄な親鸞・一遍受容者
15. 結論

●準備学習・事後学習の内容

毎回の授業のテーマごとに、予め下調べをすること。事後学習として毎回の授業のまとめと感想を書いてください。

●成績評価方法・基準

毎回の授業のまとめと感想 30%、学期末試験 70%。

●テキスト（必携）

なし

●参考文献／その他

『河原者ノススメ—死穢と修羅の記憶』篠田正浩著；幻戯書房；『河原ノ者・非人・秀吉』服部英雄著；山川出版社

；「悪所」の民俗誌、著者名：沖浦和光著、出版社：文藝春秋

●履修上の注意

授業時に資料も配布しますので、必ずファイルに綴じてください。